

第5期

技術・イノベーションマネージャー塾

2018年度より開講いたしました「技術・イノベーションマネージャー塾」も、今年度で5期目を迎えます。当本部では、毎年「KPCマネジメントスクール」の中で「技術・イノベーションマネジメントコース」を開催しております。このコースは、参加者が持つ共通する課題や問題意識に基づいて研究テーマを設定し、グループ研究を深め、実践に結びつくアウトプットを出すことを狙いとしておりますが、このコース参加者からは、“技術・イノベーションマネジメント、R&D、MOTの基本についてもっと学びたかった”という声をいただいております。

「技術・イノベーションマネージャー塾」は、スクールの修了生はもちろん、各社のR&D担当するマネージャー、担当者が、技術・イノベーションマネジメント全般についての基本的な考え方や手法を習得し、研究開発や技術開発の生産性を高め、新しい技術やヒット商品を生み出していく人材を育成する場であります。皆様のご参加をお待ちしております。

●期 間（※当初の5月スタートより延期となりました）

2022年7月～2023年2月 計8例会

●実施について

原則対面形式としますが、オンラインでも参加いただける体制を整えます。

※新型コロナウイルス等の影響により、完全オンラインに切り替える場合がございます。

また、会場の都合によりオンライン参加をお願いする場合がございます。予めご了承ください。

●会場

関西生産性本部会議室およびオンライン(ZOOMを使用予定)

●講師

TIMコンサルティング 代表

ビジネス・ブレークスルー大学大学院 客員教授 古 田 健 二 氏
(KPCマネジメントスクール「技術・イノベーションマネジメントコース」コーディネーター)

《プロフィール》

71年東京工業大学工学部卒業。73年同大学理工学研究科修士課程修了。80年スタンフォード大学 Degree of Engineer取得。総合電機メーカーにて電子デバイスの開発に従事。その後Arthur D.Little (Japan)を経て、SRIインターナショナルに移籍、96年(株)SRIコンサルティング設立と同時に初代代表取締役就任。2000年4月には(株)フュージョンアンドイノベーションを設立、企業経営、技術に関する日本の代表的コンサルタントとして活躍してきた。09年からは東京工業大学に移り特任教授として高度技術人材の育成に携わってきた。主な著書に「第5世代のテクノロジーマネジメント」など。



●スケジュール

| 回 | とき | 講義テーマと主な講義内容 |
|-----|------------------|--|
| 第1回 | 7/28(木) | 「価値創造に貢献するテクノロジーマネジメント」 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 変化する経営環境 ・ 日本企業の方向性－価値創造力の向上－ ・ 新しい価値観への対応 など |
| 第2回 | 9/1(木) | 「イノベーションとテクノロジーマネジメント」 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ イノベーションの意味 ・ イノベーションを起こす発想 ・ イノベーションとテクノロジーマネジメント ・ 研究開発マネジメントとテクノロジーマネジメント ・ テクノロジーマネジメントの全体像 など |
| 第3回 | 9/29(木) | 「経営貢献する技術戦略」 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の定義 ・ 競争優位と技術戦略 ・ M P T ロードマップ ・ 市場ベースの発想 など |
| | | ゲスト講話or施設見学 |
| 第4回 | 10/27(木) | 「研究開発テーママネジメントと研究開発活動におけるマーケティング活動」 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種のテーママネジメント手法 ・ 市場創造型開発活動を実現するテーママネジメント ・ 市場ベースの開発活動につながるテーマ発想法 ・ マーケティング機能の強化に向けて など |
| 第5回 | 11/17(木) | 「新規事業マネジメント」 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の成長における新規事業 ・ 変化する新規事業戦略 ・ アンゾフのマトリクスを超えて ・ WHAT 偏重からの脱却 ・ 変化するチャンピオン像 など |
| | | ゲスト講話or施設見学 |
| 第6回 | 12/22(木) | 「研究開発組織・体制と人材マネジメント」 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究開発組織・体制の考え方 ・ 文化・風土の重要性 ・ 技術人材マネジメントの考え方 ・ 能力向上と活性化 ・ 価値創造力強化と人材像 など |
| 第7回 | 2023年 1/19(木) | 「オープンイノベーション」 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ オープンイノベーションの意味 ・ オープンイノベーションの本質 ・ 先進的なオープンイノベーションの取り組み例 ・ オープンイノベーションの促進に向けて など |
| | | ゲスト講話or施設見学 |
| 第8回 | 2/16(木) | 「研究開発活動の生産性」 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種の研究開発生産性指標 ・ 全社プロジェクト制度 ・ 横断的技術共有化制度 ・ 開発スピード向上の重要性 など |

※内容は変更になる場合がございます。

※ゲスト講話or施設見学については調整中につき、予定が変更になる場合がございます。

また、調整中以外の日程にゲスト講話or施設見学を行う場合もございます。

例会の基本的な進め方

13:30～15:30 古田 健二 氏による講義

15:45～16:45 グループディスカッション or ゲスト講演

16:45～17:45 グループディスカッション報告 & 全体討議 or ゲスト講師との質疑応答・意見交換

《ゲスト講師企業実績》

・(株)イシダ ・オムロン(株)

・ダイキン工業(株) ・大和ハウス工業(株)

・不二製油(株)

～例会運営上のお願い～

- ①参加登録をいただいた方に、毎回ご参加いただきたいと思います。もしご都合が悪い場合は、しかるべき方の代理参加をぜひお願い申し上げます。
- ②例会の都度のご案内はメールでお知らせいたします。また、各例会の参加方法につきましても、2日前までにご参加者の皆様にお知らせいたします。万が一、例会日程の変更などが生じる場合は速やかにご案内申し上げます。

●参加費 (消費税10%)

生産性本部賛助会員：198,000円／名 一般：253,000円／名

交流会費は含んでおりません。交流会を実施する場合は、別途実費をご請求申し上げます

●参加対象

- ・企業の研究開発部門、技術開発部門、商品開発部門、
設計部門、生産技術部門のマネージャー、スタッフ
- ・KPCマネジメントスクール「技術・イノベーションマネジメントコース」修了生

イノベーション推進力は、面的（複数人）を保有していることが有効です。
単年度の受講に終わらず、継続的な受講生の参加、もしくは同一年度に複数人の参加をお勧めします。

●申込要領

参加申込書に必要事項をお書きいただき、7月19日(火)までにFaxもしくは郵便にてご送付ください。

また、ホームページからも申込みを受け付けております。

下記URLおよびバーコードリーダーをご参照ください。

お申し込み後、折り返し参加費請求書などをお送りいたします。

<https://www.kpcnet.or.jp/seminar/index.php?mode=show&seq=2119>



【過去ご参加企業一覧（順不同）】

(株)加賀ローラ製作所、(株)カネカ、関西電力(株)、
(株)栗本鐵工所、グンゼ(株)、(株)ソフト99コーポレーション、
(株)SCREENホールディングス、住友精密工業(株)、
積水化学工業(株)、多木化学(株)、西日本旅客鉄道(株)、
(株)日本触媒、日立造船(株)、ブラザー工業(株)、古野電気(株)、
三浦工業(株)、レンゴー(株)

■オンライン参加について

オンラインツールにつきましては、「ZOOM」を使用いたします。使用方法が分からない場合は、右記《お問合せ》にご連絡ください。

《お問合せ》

(公財)関西生産性本部 担当：事業部 高田・川島

〒530-6691

大阪市北区中之島6-2-27中之島センタービル28階

Tel：(06)6444-6464 Fax：(06)6444-6450

E-mail：m.takada@kpcnet.or.jp (高田)

第5期 技術・イノベーションマネージャー塾

参加申込書

2022 年 月 日

◇会社名

◇参加者

氏名(フリガナ)

部署・役職

連絡先

〒 _____

(職場)

Tel (_____) _____

Fax (_____) _____

Email _____

◇連絡窓口担当

氏名(フリガナ)

(ご請求先)

部署・役職

連絡先

〒 _____

Tel (_____) _____

Fax (_____) _____

.....
「連絡事項」

* 個人情報の取り扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針については、ホームページ(<https://www.kpcnet.or.jp>)をご参照ください。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様には内容をご確認、ご理解の上お申し込みいただきますようお願い申し上げます。
2. 個人情報は本事業の実施に関る参加者名簿等の資料の作成、ならびに当本部が主催・実施する事業におけるサービス提供や事業案内、及び顧客分析・市場調査のため利用させていただきます。
3. 参加者名簿は、本事業の講師、及び参加者等関係者に限り配布させていただく場合があります。但し、法令に基づく場合を除き個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 個人情報の開示、訂正、削除については、事業部(連絡先Tel06-6444-6464)、または当本部個人情報保護担当窓口(連絡先Tel06-6444-6461)までお問合せください。
5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。